

WinCTでの天びんとパソコンの通信確認ガイド

20081217(株)エー・アンド・デイ はかり・天びん相談センター作成資料 0016

(このガイドでは通信の基本として R s C o m を使用する場合で説明致します)

ご注意！：この資料は以下の2点を前提に作成されています。

天びんの内部設定は出荷時設定のまま使う。(通信の設定は変更しない)

接続はRS - 232C (またはRS - 232C USB変換ケーブル)を使う。

以外の条件で使用する場合は、別途設定が必要な場合がありますので、その場合は取扱説明書をご参照下さい。

天びんとパソコンで通信できない場合に、考えられる要素。

パソコン/天びんの設定が間違っている

ケーブル不良、ケーブルの種類の間違い、ケーブルが接続されていない。

天びんの故障

自分でプログラムを組んだ場合は、そのプログラムの不具合。

上記4点が考えられます。特に の自分でプログラムを組む場合を除けば、きちんとした手順で環境を整えれば、天びんとパソコン(もしくはPLC)を使った通信は容易に行えます。

ここでは、当社の通信プログラムを使用した通信確認方法をご紹介します。

1) パソコンの設定

通信には当社の通信ソフト「R s C O M」を使用します。「R s C O M」は特別な希望が無ければ、ほとんど設定を変更する必要がありません(天びん側の通信設定を変更しない場合)。設定は別紙 の「R s C O M設定画面」を参照して下さい。

2) COMポート(パソコンのコネクタ番号)の確認

パソコンのコネクタ番号を確認します。(この番号はコネクタが1個だけでも、1番とは限りません)。USBの場合は事前にケーブルを接続しておいて下さい。この番号の確認は別紙 の「COMポート確認」を参照して下さい。

3) ケーブル

パソコンと天びんを接続するRS - 232Cケーブルは「ストレートケーブル」を使用します。詳細は別紙 の「R s C O M設定画面」を参照して下さい。

4) 「R s C O M」の使用方法

別紙 「R s C O Mの使い方」を参照して下さい。

以上、通信が旨く行かない場合は、ご確認お願い致します。

別紙 R s C o m設定画面

The screenshot shows the RsCom Ver.2.50M window with the following settings and callouts:

- ポート No.:** Points to the 'Port : Com 4' dropdown.
- ボーレート:** Points to the 'Baud Rate 2400' dropdown.
- パリティ:** Points to the 'Parity E' dropdown.
- データ長:** Points to the 'Length 7' dropdown.
- ストップビット:** Points to the 'Stop Bit 1' dropdown.
- ターミネータ:** Points to the 'Terminator CR/LF' dropdown.

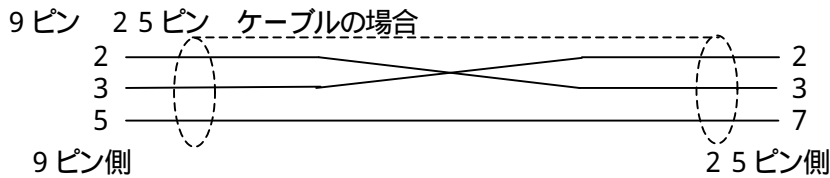
Other visible settings include: Manual/Repeat (Repeat: 1 Sec), Data Format (Time, Date, Seq. No., Command, PU), Received Data (black box), and Command Data (Q).

~ は通常変更する必要はありません。(天びんの通信設定を変更していない場合)

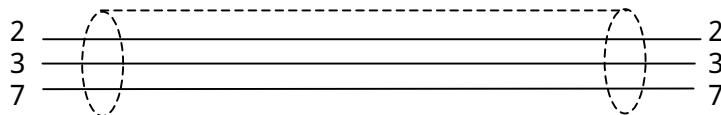
の設定は別紙「COMポートの確認」を参照して下さい。

通信にはストレートケーブルを使用してください。

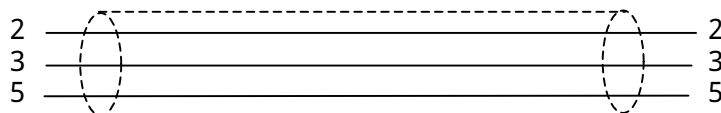
ケーブルの確認方法：テスターで2番、3番ピン、及び5番、7番ピンが下記図の用に結線されているか確認して下さい。(下記の図示ピン以外のピンはストレート接続なら結線されていても問題ありません)



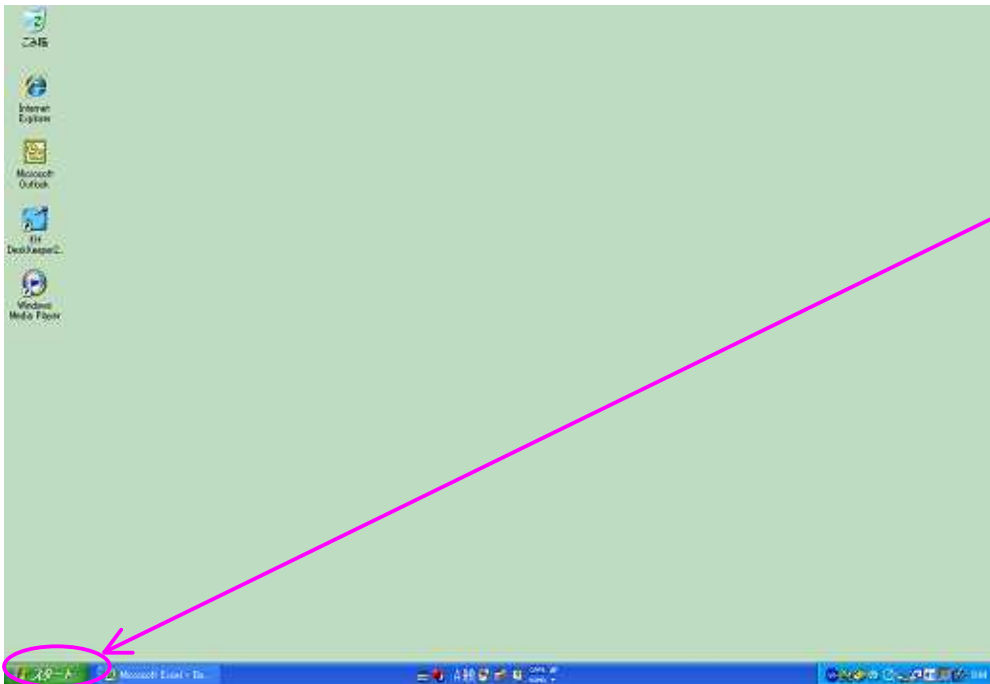
25ピン 25ピン ケーブルの場合



9ピン 9ピン ケーブルの場合

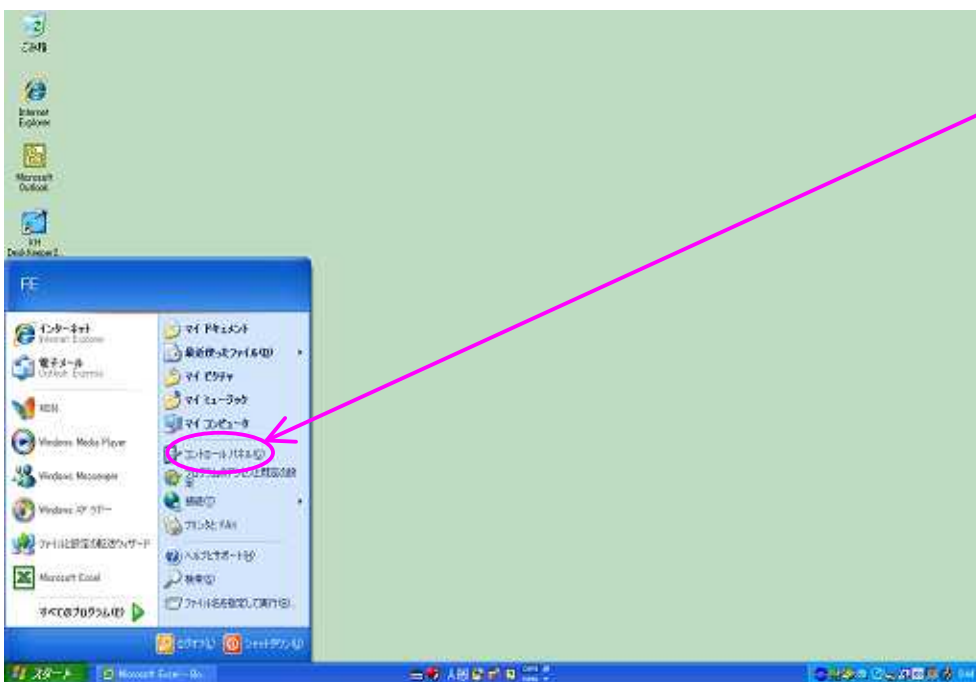


手順1



「スタート」を押します。

手順2

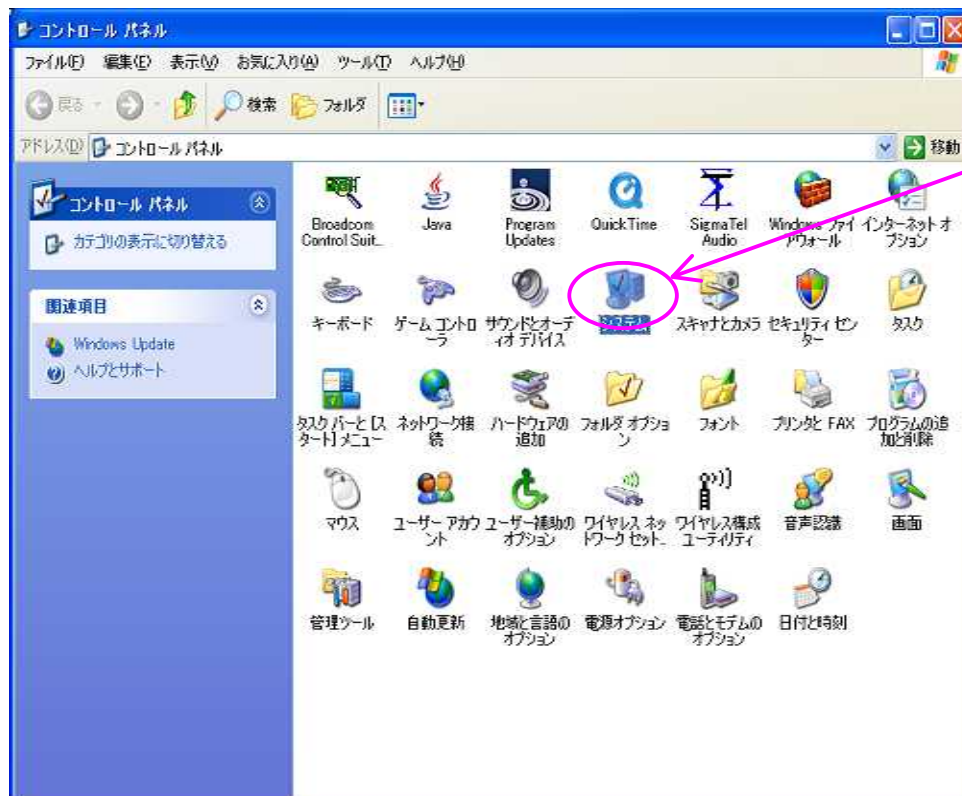


「コントロールパネル」を押します。

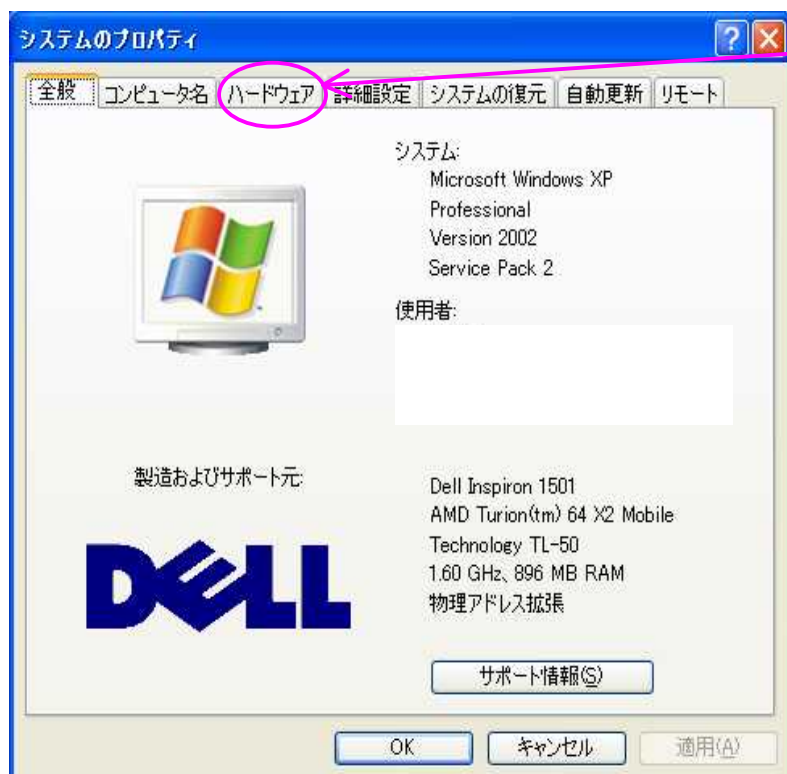
手順3



手順4

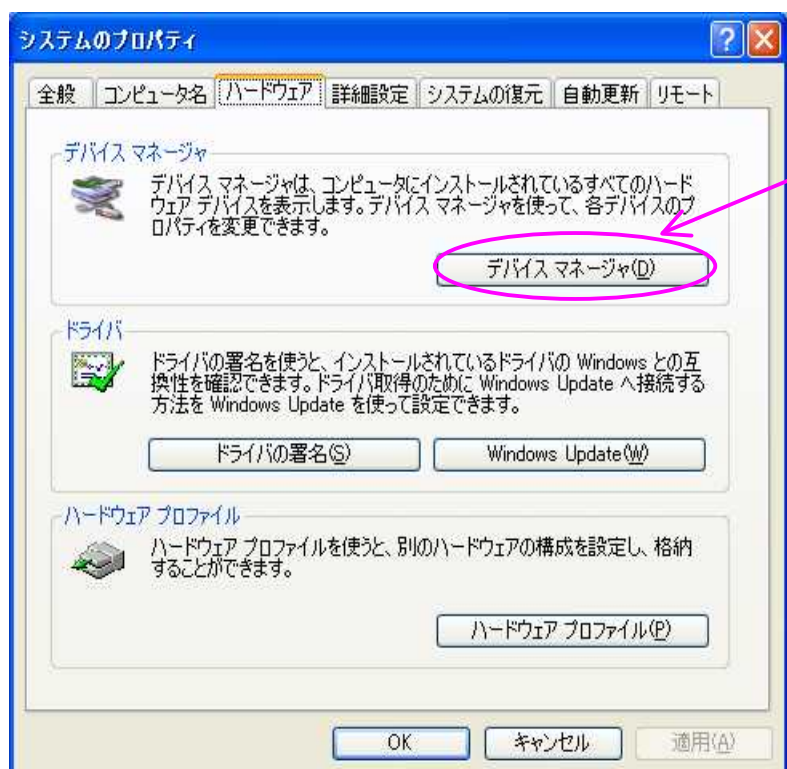


手順5

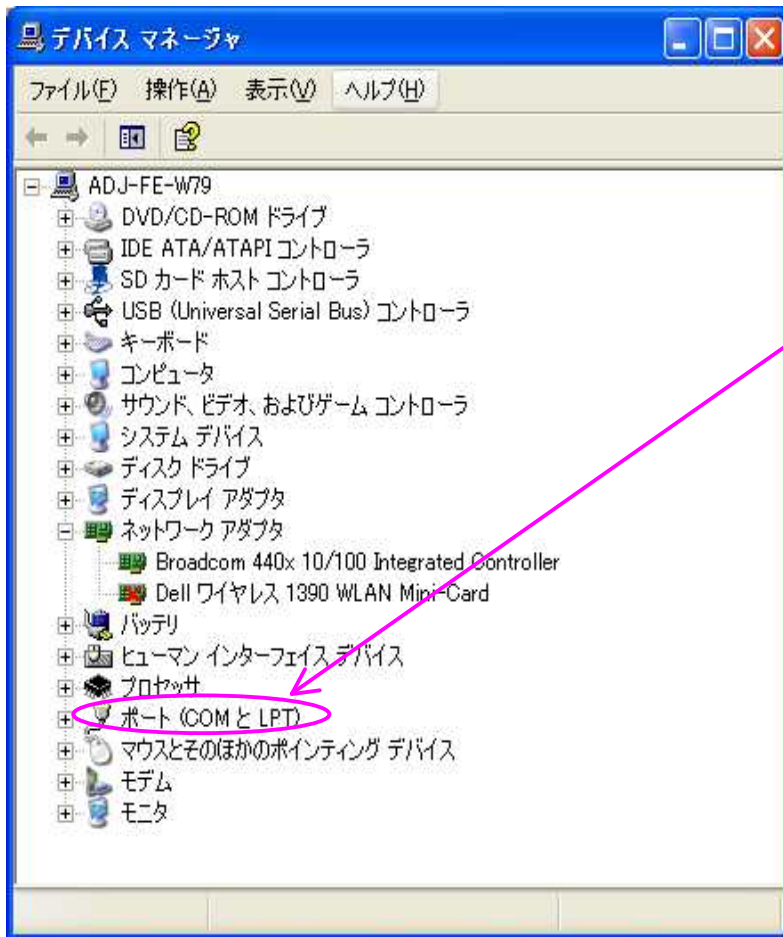


「ハードウェア」
を押します。

手順6

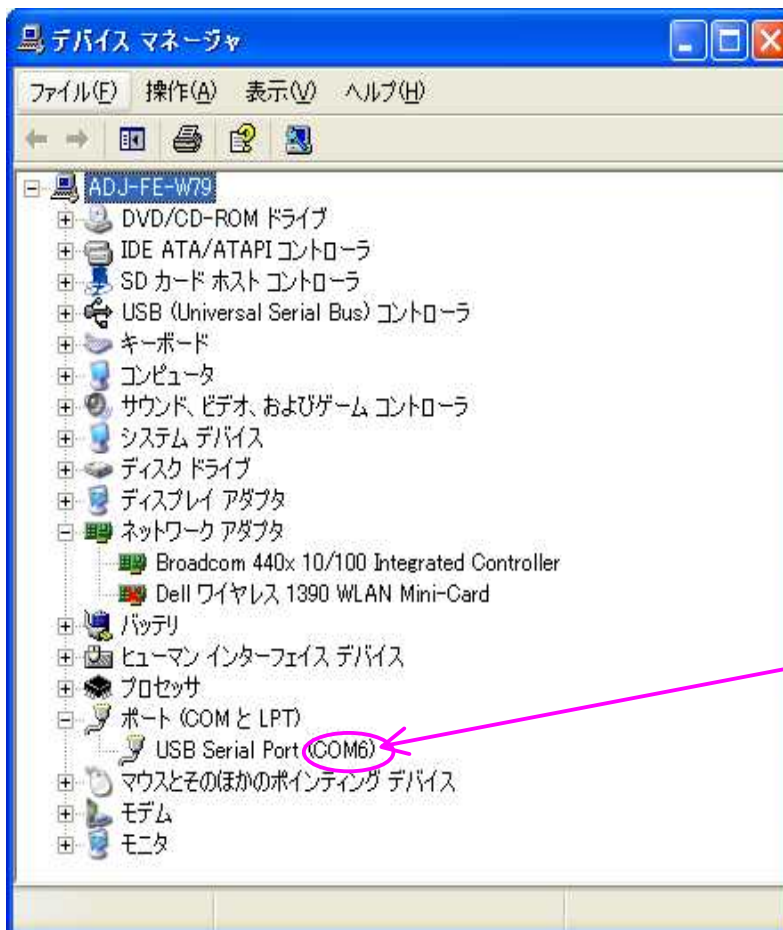


「デバイスマネー
ジャ」を押します。



「ポート (COM と LPT)」を押します。

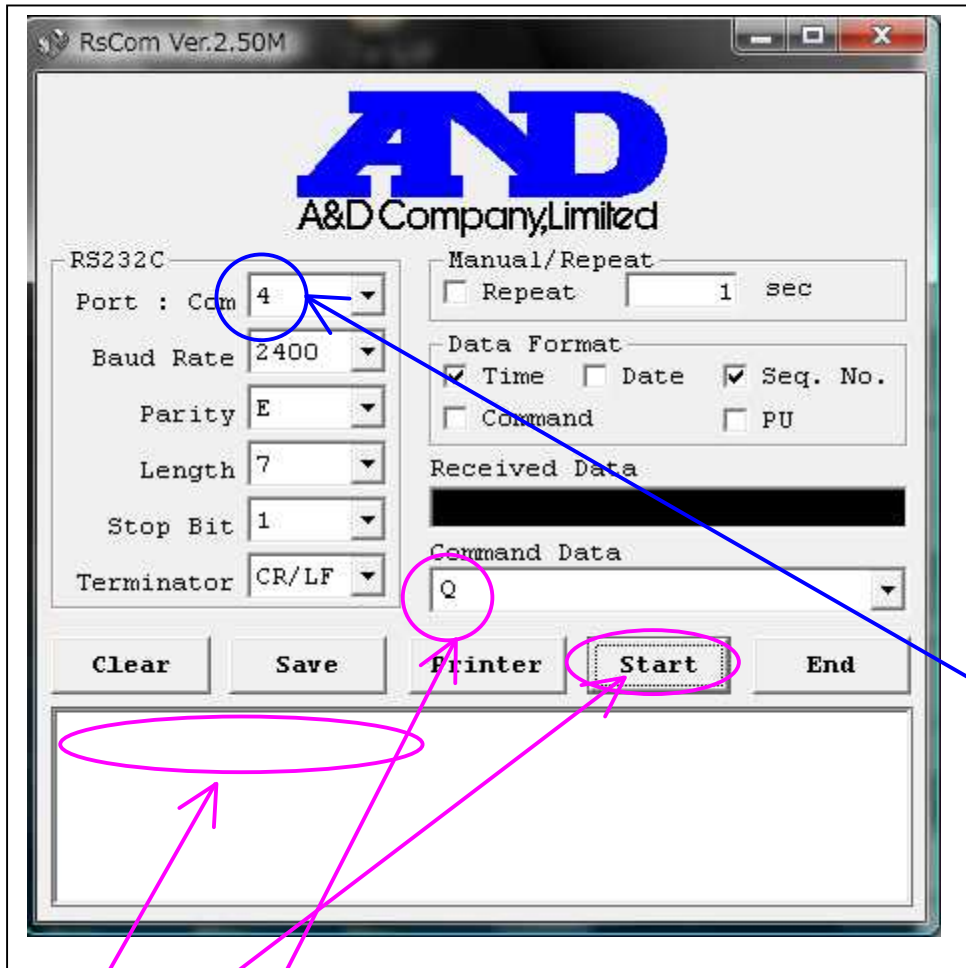
手順8



ポートの No. を確認します。
(この例では6です)

注意！
天びんからの RS232C / USB 変換ケーブルが、パソコンに接続されていないと表示されない場合があります。

別紙 R s C o mの使い方



1) まず、パソコンと天びんをケーブルで接続し、天びんに電源を入れた状態で、「R s C O M」を開きます。

1
別紙 を参照し、「Port:Com」の番号が正しく設定されている事を確認して下さい。

2) 「Command Data」と記載されている窓にアルファベットのQが入っているのを確認します。

3) Start ボタンを押します。

4) Start ボタンが Command ボタンに変わります。

5) Command ボタンを押します。

6) 下の窓に測定データが入ってきます。

注意 1 : 3) でエラーが発生する場合は、1) の接続及び 1) の「Port:Com」の番号を再確認して下さい。

注意 2 : 6) でデータが入ってこない場合は、天びん及び「R s C O M」の設定が同じになっている事を確認して下さい。

天びんの通信設定を変更していない場合は別紙 を参照し、再度「Port:Com」の設定を行ってください。